

一人一人の頑張りが見られた運動会

体育主任

5月25日（土）に、令和6年度運動会を無事に実施することができました。

今年度のスローガンは、「赤白共に 正々堂々 最後まで あきらめずにがんばろう！」でした。“自分の力を出し切って、最後まで諦めずに頑張る！”という思いが込められていました。5月初旬から限られた時間での練習ではありましたが、子供たちは徒競走や表現運動などの練習に一生懸命取り組んでいました。

また、今年度の前日準備には、学校の代表として5・6年生が参加しました。気温が高い日だったのにも関わらず、すすんで仕事を見付け、「何かやることはありますか。」と声を掛けてくれた5・6年生の姿に感心しました。学校のために頑張る高学年の姿を滝小のよき伝統として、これからも引き継いでいってほしいと思います。

子供たちの振り返りからは、大きな満足感が感じられました。運動会で学んだ「自分の全力でやり抜くこと」「仲間と協力すること」などが、今後の学習や生活の中で生かされることを期待しています。これからも、児童の心身の成長のため、教職員一同精一杯取り組んで参ります。

【5年生のふりかえりから】

高学年として自覚をもたなければと、きんちょうしたけれど、いつもの運動会と同じようにとても楽しかったです。この運動会をきっかけに、これからの1年間もがんばっていこうと思います。

ぼくはこの運動会で180%を出し切ってやることをがんばりました。また家族にもほめられて自分は最初のころからすごく成長したんだと感じました。もう少しリレーのときに工夫してバトンを渡したいと感じました。

運動会を通して成長したことは「協力すること」です。ケセラセラの実行委員になってからクラスダンスの部分を協力して作ったり、朝練のときや授業で友達にダンスを教えたりして、協力することができました。

算数習熟度別指導について

算数習熟度別指導担当

滝野川小学校では、3～6年生までの4学年において、算数習熟度別指導を実施しています。児童の学習状況に応じて3つのコース「じっくり」「すいすい」「どんどん」で学習します。各学年の実態に応じて一つのコースを二つに設定することで、4つのグループに分かれます。

児童の実態に応じて授業展開を行い、つまずきの解消や発展的な内容を扱うなど、一人一人が確かな学力を身に付けられるように指導を行っています。特に、新たな問題と出会い、解決するために思考し、どのように自分の考えが伝わるか判断して表現する力を育ていけるよう指導しています。

また、教科書が新しくなり、各学年の教科書には二次元コード（QRコード）が掲載されています。練習問題のAI採点や図形の変形、移動などのデジタルコンテンツを活用することもできるようになりました。5、6年生には、学習者用デジタル教科書も配布しております。授業でも活用してまいります。復習において活用してみてください。

一人一人が学ぶ楽しさや学びを深める面白さを味わえるよう、日々の授業の充実に努めてまいります。